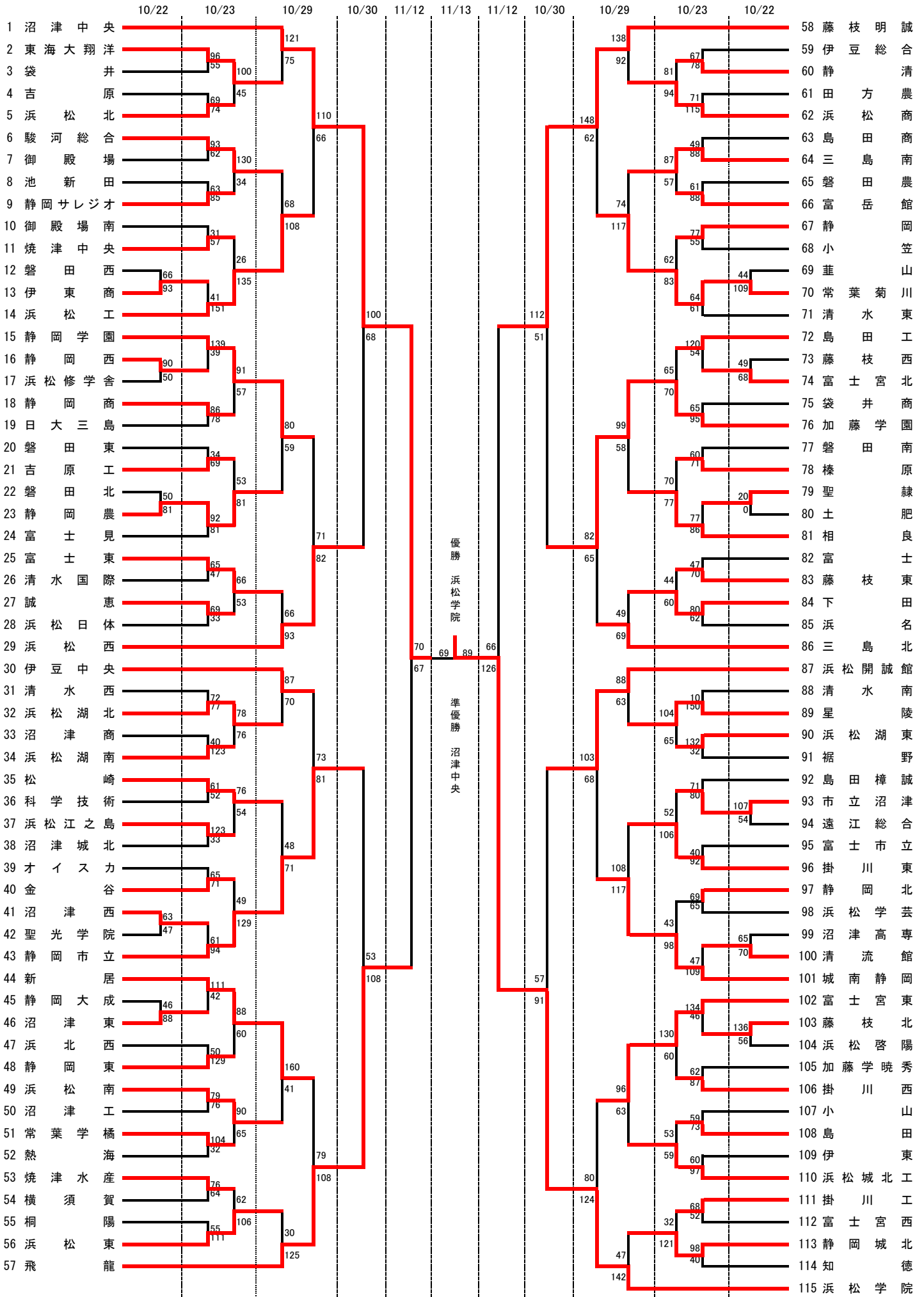
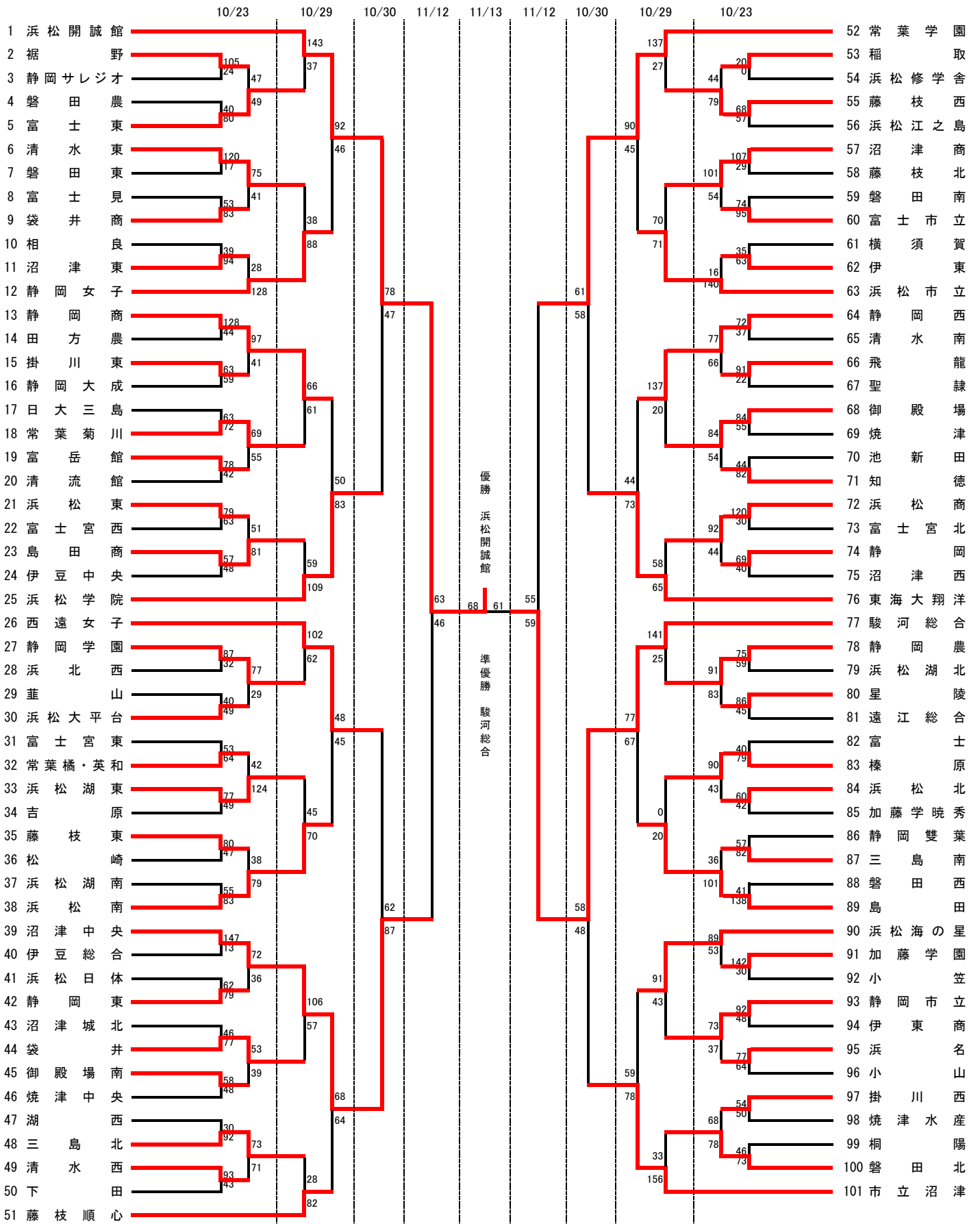


平成28年度 第47回 全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会 静岡県大会男子組み合わせ



平成28年度 第47回 全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会 静岡県大会女子組み合わせ



第47回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会静岡県予選

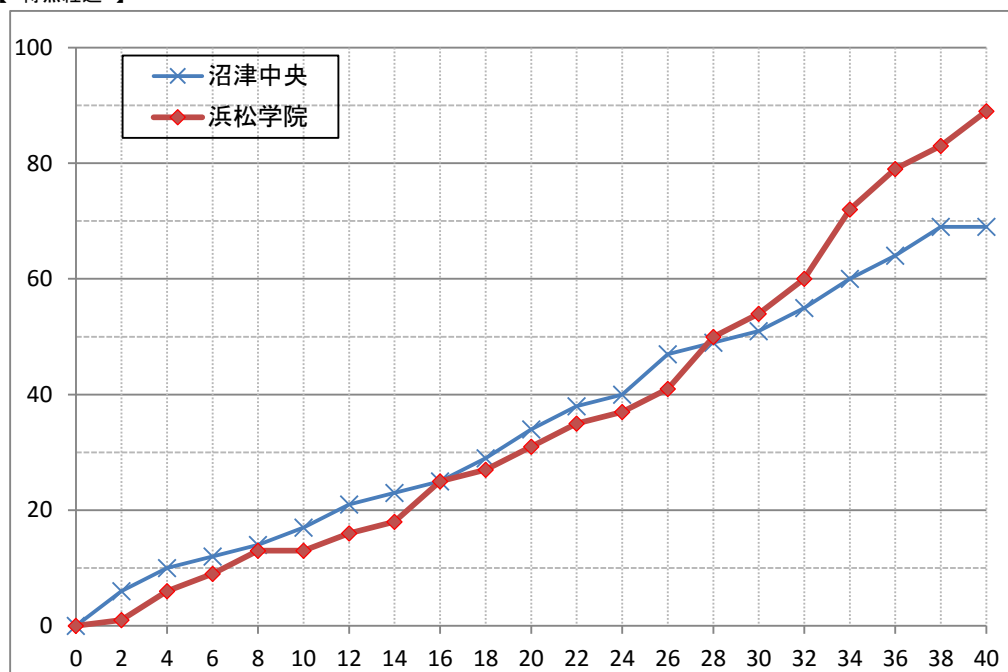
決勝	
試合日	2016年11月13日
会場	静岡県武道館
コート	Zコート
開始時間	13:30

TEAM A		TEAM B	
沼津中央 (東部)	69	89	浜松学院 (西部)
	17 - 13		
	17 - 18		
	17 - 23		
	18 - 35		
	OT		

TEAM A 沼津中央 (東部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	藤原 佑介	2	0	1	0	3
5	*	鈴木 翔	7	1	1	2	3
6		兼平 隆世	0	0	0	0	2
7		宮澤 亮	4	0	2	0	3
8	*	山田 陸	8	0	4	0	3
9		松田 武彦	0	0	0	0	0
10	*	渡辺 僚	5	1	0	2	5
11		植田 真大	0	0	0	0	0
12		深澤 香貴	4	0	2	0	2
13		永倉 靖大	0	0	0	0	0
14		加藤 麗央	0	0	0	0	0
15	*	SAMBOU ANDRE	39	0	19	1	5
16		奥村 慧人	0	0	0	0	0
17		近藤 光駿	0	0	0	0	0
18		石井 海豊	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	1
TOTAL			69	2	29	5	27

TEAM B 浜松学院 (西部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		伊藤 颯太	4	0	2	0	4
5	*	ダシルバヒサン	17	0	7	3	0
6		青島 和哉	2	0	1	0	0
7	*	横川 真那斗	11	0	5	1	3
8	*	石川 晴道	27	4	4	7	2
9	*	横山 寛太	15	0	6	3	4
10		小池 玲史	0	0	0	0	0
11		谷口 夏樹	0	0	0	0	0
12		堀内 佑真	0	0	0	0	0
13	*	田中 旭	13	0	5	3	4
14		岡村 泰知	0	0	0	0	0
15		亀山 憧弥	0	0	0	0	0
16		前嶋 健汰	0	0	0	0	0
17		河合 優作	0	0	0	0	0
18		杉山 慧輔	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			89	4	30	17	17

【 得点経過 】



【 戦評 】

1PD インターハイ出場チーム同士の対戦となった男子決勝。両チームマンツーマンディフェンスでスタート。沼津中央は⑮SAMBOUのシュートで先制する。対する浜松学院は、リズムに乗ることができず開始2分で8-1と沼津中央がリード。その後も沼津中央は⑮SAMBOUの攻守にわたる活躍で優位に進め第1PDを終える。

2PD 沼津中央⑮SAMBOUの勢いは止まらずアリウーパダンクを含め6連続でゴール下シュートを決める。ここで浜松学院⑬田中が奮起しミドルシュートを決め、⑧石川も3本目となる3ポイントを決めるなど、残り5分で25-25の同点に追いつく。その後も互いに譲らず白熱したゲーム展開で34-31の沼津中央リードで前半を終える。

3PD 後半に入っても両チームとも激しいプレッシャーディフェンスを続け互角の戦いとなる。沼津中央は徹底して⑮SAMBOUにボールを集め、開始5分には47-39と点差を広げペースを掴むかと思われたが、浜松学院も気迫あふれるディフェンスから⑧石川⑨横山の連続速攻が決まり、残り2分ずついに逆転。54-51と浜松学院が3点リードで第3PDを終了する。

4PD 浜松学院がディフェンスから一気に仕掛け出し、⑧石川のドライブから⑦横川⑨横山がブレイクを決めるなど、完全にペースを掴み突き放しにかかる。挽回をはかりたい沼津中央だが、この日大活躍していた⑮SAMBOUが試合時間を残してファールアウトとなる。その後テクニカルファールをとられるなど後味の悪さを引きづったまま浜松学院が走り続けた。最後は89-69と大差をつけ、浜松学院が勝利し、全国選抜優勝大会への切符を手にした。

戦評(文責) 生越寛道(静岡東高校) 記入者 吉田友香 松下愛実(焼津中央高校)

第47回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会静岡県予選

決勝	
試合日	2016年11月13日
会場	静岡県武道館
コート	Zコート
開始時間	11:20

TEAM A		TEAM B
浜松開誠館 (西部)	68	駿河総合 (中部)
	11 - 14 16 - 11 12 - 21 18 - 11 11 OT 4	

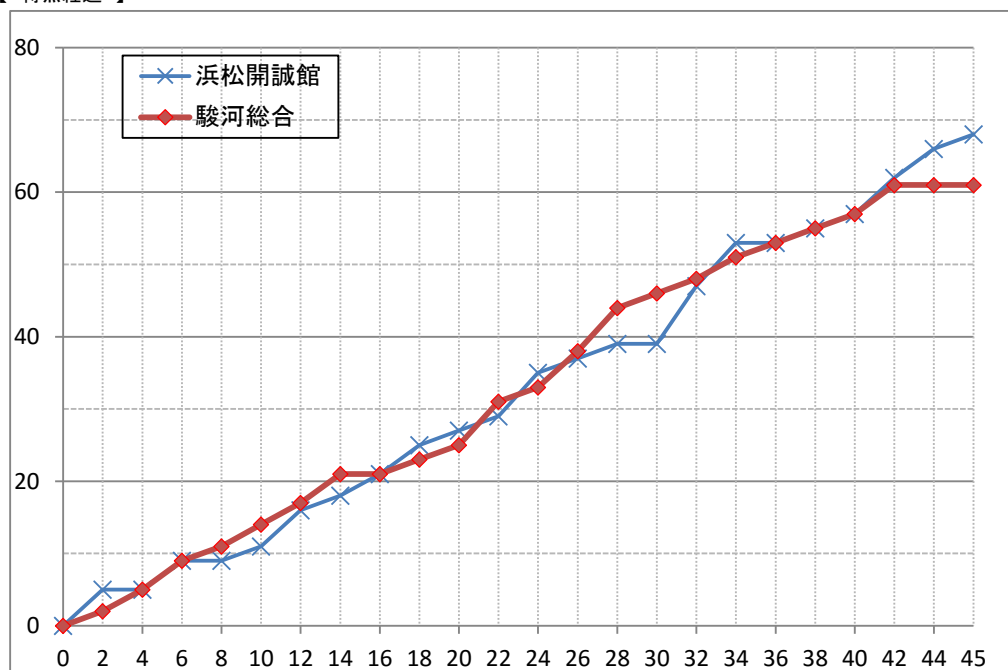
TEAM A 浜松開誠館 (西部)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	陽本 麻優	22	2	5	6	0
5	*	栗田 真生	4	0	2	0	2
6		滝川 美羽	0	0	0	0	0
7		松下 奈央	0	0	0	0	0
8	*	石田 悠月	30	0	9	12	0
9		樋口 菜帆	2	0	1	0	2
10	*	石牧 葵	10	0	4	2	2
11		奈須 希咲	0	0	0	0	0
12	*	鈴木 侑	0	0	0	0	3
13		松本 恵莉	0	0	0	0	0
14		小幡 桃花	0	0	0	0	0
15		伊藤 綾優花	0	0	0	0	0
16		岩上 夏巳	0	0	0	0	0
17		高橋 杏	0	0	0	0	0
18		佐藤 さくら	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	/
TOTAL			68	2	21	20	9

TEAM B 駿河総合 (中部)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	西村 葉優	14	2	4	0	2
5	*	西尾 優香	1	0	0	1	2
6	*	長嶋 アンソニー 真弥	26	4	7	0	2
7	*	加藤 陽	8	0	3	2	5
8		佐々木 なつみ	0	0	0	0	0
9		寺尾 友里	0	0	0	0	0
10		野村 菜由	0	0	0	0	3
11	*	小山内 バメラウゴ	12	0	6	0	1
12		中林 野笑瑠	0	0	0	0	0
13		中山 絵梨花	0	0	0	0	0
14		堀内 はるか	0	0	0	0	0
15		勝又 亜梨沙	0	0	0	0	0
16		小畑 千波	0	0	0	0	0
17		永石 華萌	0	0	0	0	0
18		神尾 優香	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	/
TOTAL			61	6	20	3	15

【 得点経過 】



【 戦評 】

1PD 浜松開誠館は2-2-1のゾーンディフェンスからマンツーマンディフェンス、駿河総合はマンツーマンディフェンスで始まる。浜松開誠館は④陽本、⑧石田の1対1を中心に攻撃を組み立てる。駿河総合は④西村の1対1、⑪小山内の外角からのシュートで対抗する。ディフェンスリバウンドを確実に取り互角の戦いをみせる。残りわずかなところで駿河総合④西村の3ポイントが決まり14-11と駿河総合リードで第1PD終了。

2PD 浜松開誠館はオフェンスリバウンドを取りはじめ優位に試合を進める。④陽本⑧石田に加えて⑩石牧のドライブも決まりはじめ攻撃にバリエーションが増える。駿河総合は⑦加藤のポストプレーで対抗。互いに堅実な守備で得点が伸びず、27-25と浜松開誠館2点リードで前半を終える。

3PD 駿河総合は⑥長嶋の連続3ポイントで31-27とする。浜松開誠館は⑧石田のドライブで得点を重ねる。駿河総合は好調の⑥長嶋と⑪小山内の外角からのシュートで一進一退の展開。終盤、駿河総合は外角からのシュートがよく決まり、46-39と7点リードで第3PDを終える。

4PD 浜松開誠館は厳しいディフェンスから相手のミスを読み、徐々に点差をつめる。⑩石牧のポストプレー、④陽本⑧石田のドライブで同点に追いつきタイムアップ。延長戦に入る。

延長 駿河総合は⑥長嶋のシュートで先行するが、浜松開誠館⑧石田のドライブで得点を重ね、66-61とリードする。最後は④陽本のリバウンドシュートが決まり、68-61で浜松開誠館が勝利し、全国選抜優勝大会出場への切符を握った。

戦評(文責) 美澤 丈二(静岡商業高校) 記入者 武田かれん 松下愛実(焼津中央高校)